

令和8年度 門真市公民連携デスク地域課題解決支援実施事業

課題概要説明シート

<p><b>タイトル</b></p>	<p>防災備蓄物資の効率的な在庫管理と運用の仕組みづくり</p>
<p><b>概要</b></p>	<p>門真市では、災害発生時に備えた備蓄物資を市内3箇所の防災備蓄倉庫及び各学校避難所20箇所ほかで分散して保管しています。その在庫状況等については、危機管理課で一括してエクセル表で管理しており、購入や廃棄、訓練やイベントでの活用、市民への配付などの移動状況を随時、職員が当該管理表に手入力することにより反映させております。</p> <p>近年、避難所環境の改善を積極的に行っていることに伴い、管理する備蓄物資の種類や数は増加する一方で、その管理事務が煩雑化、多忙化しております。</p> <p>また、適切な期間ごとに棚卸作業を実施するなどにより、実際の在庫数と管理データの照合作業も行う必要があると考えております。</p> <p>これらの課題を解決し、防災備蓄物資の効率的かつ適正な在庫管理と運用の仕組みづくりに資する提案を募集します。</p>
<p><b>解決したい課題</b></p>	<p><b>【現状（背景・課題等）】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 備蓄物資の正確な在庫数の確認が必要。</li> <li>・ 棚卸し作業に多くの時間と労力が必要。</li> <li>・ 物資の出入り情報がリアルタイムで反映されない。</li> <li>・ 備蓄拠点多く、管理負担が大きい。</li> <li>・ 今後の分散備蓄により管理の複雑化が見込まれる。</li> </ul> <p><b>【実現したい未来】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 備蓄物資の在庫をリアルタイムで把握できる仕組みの構築</li> <li>・ 複数の備蓄拠点を一元的に管理できる環境の整備</li> <li>・ 棚卸し作業の効率化・省略化</li> <li>・ 備蓄物資の賞味期限や使用期限の適切な管理</li> <li>・ 災害発生時に必要な物資を迅速に把握し、円滑に供給できる体制の構築</li> </ul>
<p><b>希望する提案</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 複数拠点の備蓄物資を一元管理できる在庫管理システム</li> <li>・ 備蓄物資の出し入れを簡単に記録できる仕組み</li> <li>・ スマートフォンやタブレットを活用した管理入力・確認機能</li> <li>・ QRコードやバーコード等を活用した管理方法</li> <li>・ 備蓄物資の期限管理機能</li> <li>・ 分散備蓄に対応した効率的な運用方法</li> <li>・ 上記のような管理・運用の課題に対応できるシステムを有する事業者からの提案</li> </ul>
<p><b>市が提供できる リソース</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 防災備蓄倉庫3箇所及び学校避難所備蓄倉庫20箇所</li> <li>・ 現在使用している備蓄物資の管理データ（エクセル表）</li> <li>・ 備蓄物資の種類や管理手法に関する情報</li> </ul>
<p><b>市が提供できる メリット</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自治体との連携による社会課題解決モデルの実証機会</li> <li>・ 自治体での導入事例としての実績づくりとPR効果</li> <li>・ 今後の自治体展開につながるビジネスモデルの検証</li> <li>・ 災害対策分野における新たなサービス開発の機会</li> </ul>